

別紙 「平成31年度 学力向上アクションプラン」

足立区立加平小学校 学校長 金泉 隆一

	新 継	アクションプラン	対象・実施教科	頻度・実施時期	具体的な取り組み内容 <誰が、何を、どのように>	達成確認方法	達成目標 (=数値) <いつまで・何を・どの程度>
1	改善	朝学習	全児童 国語中心 (算数)	毎週火・水・金 始業前15分	【指導者体制】担任 + 専科 【取組のねらい】学習内容の復習・確認を行う。 【使用教材】漢字、読解等のプリント学習	評価テスト	正答率80%以上 達成率80%以上
2	改善	放課後補習教室 (全教職員による)	全学年 算数 正答率70%未満(区 調査・単元テ スト等)	毎週木曜日 放課後30分	【指導者体制】担任+専科 【取組のねらいと方法】 教員一人に児童3名までとして対象者を決める。つまずきをさかのぼり、個に応じた復習問題を与え、指導する。 【使用教材】次へのステップ、ベシックドリル 他	定着度 確認テスト (9・12月実施)	12月実施する定着度確認テストで目標値を通過する児童 80%以上
3	改善	放課後補充 (担任による)	全学年 国語・算数中心	木曜日以外 可能な放課後	【指導者】担任 【取組のねらい】 現学年と前学年までの学習内容のつまずきを、担任が個に応じて指導する。 【使用教材】教科書、次へのステップ等	定着度 確認テスト (9・12月実施)	正答率70%
4	改善	サマースクール	全学年 国語・算数 各学年10名程度。	夏季休業日中の 10日間 各日45分	【指導者体制】担任+専科 【取り組みのねらい・目的】 担任の少人数指導を基本に進める。初日に定着度テストを実施する(ベシックドリル等活用)。解けなかった問題の解き直しや授業内容で理解が完全でない内容の補充問題を行う。 【使用教材】プリント教材	サマースクール 最終日に、確認テストの実施	確認テスト正答率5% アップ 70%以上
5	継続	家庭学習の手引きの活用	全学年 全員	年3回 (5月、9月、1月)	【取り組みのねらい】 ・「家庭学習の手引き」を4月当初に保護者に配布し、保護者会で担任から説明する。 ・家庭学習強化旬間とし、宿題の提出率を担任が確認する。提出できない児童に対しては、放課後指導等で課題を終了させる。	宿題提出状況 調査	宿題提出率90%以上
6	改善	授業力向上	教員	年6回	【取り組みのねらい・目的】 ・授業力向上をねらいとして、低学年・中学年・高学年で講師を招聘して授業研究(年3回以上)実施する。	授業研究実施	授業研究 (年3回以上)

